

令和8年度入学 学校説明会資料

ようこそ茗台中へ！

## 文京区立茗台中学校

112-0003 東京都文京区春日2丁目9番5号

TEL 03 (3811) 2969 (職員室)

03 (3811) 4301 (事務室)

FAX 03 (5689) 4559

website : <https://www.bunkyo-ky.ed.jp/meidai-jh/>

# 1 茗台中学校のあらまし

12番目の区立中学校としてスタートした本校の校章は、12の「文」の文字と、竹早町の「竹」の文字を組み合わせて図案化されています。ここには「知の茗台中」としての歴史を重ねつつ、地域と共に発展してきた本校の姿勢が象徴されています。

文部科学省の推進する「学校施設のインテリジェント化」によって設計された校舎は、全館冷暖房を完備し、生徒は年間を通して快適な環境で、学習や部活動などに集中することができます。また最上階には屋根が開閉する全天候対応プール、また区内でも数少ないテニスコート全4面を有する、ゆとりのあるグラウンド、アリーナ（体育館）の他に格技室、和室などの多様な施設で、様々な学習活動に対応しています。



全館冷暖房完備（アリーナ含む）

また特別教室を含む全ての教室に電子黒板を配備し、授業では電子タブレットや電子教科書などのICT機器が活用され、インタラクティブで分かりやすい授業が展開されています。

これからも歴史と伝統に培われた校風を大切にしつつ、充実した施設を活用した茗台中学校ならではの教育活動を保護者、地域の皆様と共に進めてまいります。



屋根開閉式の全天候対応プール

生徒数（令和7年7月4日現在）

学 年		1 年	2 年	3 年	全 体
生 徒 数	男子	46	50	64	160
	女子	50	40	44	134
	計	96	90	108	294

通学区域（令和7年7月1日現在）

	A 千石 1～4	B 小石川 4・5 大塚 3～5	C 小日向 水道2 大塚1・2 関口、音羽 目白台	D 白山 1～5 西片 向丘	E 小石川 1～3	F 春日 1・2 水道1 後楽2	G 後楽1 本郷 湯島	H その他
全 体	3	53	52	67	63	50	2	3
1 年	0	23	15	15	29	14	0	0
2 年	0	13	17	29	14	15	0	2
3 年	3	17	20	23	20	21	2	1

入学時の出身小学校別人数

出身小学校	金富	柳町	礪川	窪町	指ヶ谷	林町	湯島	明化	小石川	その他
R7年度 入学生徒数	21	24	11	14	13	0	0	0	8	5
R6年度 入学生徒数	19	21	6	8	16	0	0	1	9	7
R5年度 入学生徒数	25	26	5	12	10	2	0	1	12	10

## 2 本校の教育

### 教育目標

- 自ら考え、学習に励む人
- 思いやりと自主自律の心をもつ人
- 心も体もたくましく、進んで行動する人

◇様々な指導方法・授業形態に積極的に取り組み、個に応じた学習指導を充実させます

- ・少人数指導の実施（英語・数学）、ICTの活用
- ・学習支援ボランティアの活用
- ・主体的・対話的で深い学びを引き出す授業の実践
- ・総合的な学習の時間、道徳における外部講師の活用

◇基礎学力の定着や学力向上に向けた指導に取り組み、確かな学力を育成します

- ・「朝読書」「終学習」の設定
- ・夏季休業日（全教科）の特別教室の実施
- ・水曜日放課後の学習室、定期考査前の学習室の開設
- ・定期考査前の質問教室、学期末の学習相談の実施

◇授業改善に取り組みます

- ・授業改善推進プランの作成
- ・生徒による授業評価の実施

◇自らの生き方を、主体的に考える態度を育成し、グローバルな視点で主体的に表現・行動できる能力を育成します

- ・職業調べ、職場訪問（1年）
- ・マナー教室、職場体験（2年）
- ・進路説明会（3年）
- ・スペシャリスト講座（全学年）

◇伝統・文化理解教育、国際理解教育を推進します

- ・伝統工芸体験（1年）
- ・TGG BLUE OCEAN（2年）

◇心の教育を推進し、道徳、人権意識の涵養を図ります

- ・道徳授業地区公開講座
- ・いのちと心の授業の実施

◇教育相談的機能の充実を図ります

- ・スクールカウンセラーによる個別相談を1年生全員に実施
- ・スクールカウンセラーによるガイダンスやグループワークの実施
- ・定期的な「生活アンケート」と担任による個別相談の実施

◇豊かな感性の涵養、課題解決能力の育成

- ・図書館をメディアセンターとして活用し、読書習慣の定着、課題探究する態度の育成を図る

◇アドバンスルーム（特別支援教室）の設置

- ・学校生活に円滑に参加できるようにコミュニケーションの力やソーシャルスキル（社会生活に必要な知識・技能・態度）を向上させることを目的として、以下のような人を支援します。

- コミュニケーションが上手に取れないため、対人関係に悩んでいる人
- 注意の集中に困難があり、気持ちが他のことに移りやすかったり、場面や状況に応じた行動が難しくかったりするなど集団行動になじみにくい人
- 読む・書く・話す・計算する・推論するなど、特定の能力に困難を感じる人

◇自閉症・情緒障害特別支援学級の設置



タブレット端末を活用した授業



様々な事業所での職場体験

## 日課表・週時程表

朝読書	8:20
本 鈴	8:25
朝学活	8:30
1校時	8:30
2校時	9:40~10:30
3校時	10:40~11:30
4校時	11:40~12:30
給食・休憩	12:30~13:20
5校時	13:25~14:15
6校時	14:25~15:15
終学習	15:20~15:30
終学活	15:30~15:35
清 掃	15:35~15:45
一般下校	15:45
最終下校	18:30

	月	火	水	木	金
1	①学	⑦	⑬	⑱	㉔
2	②	⑧	⑭	⑲	㉕
3	③	⑨	⑮	⑳	㉖
4	④	⑩	⑯	㉑	㉗
5	⑤	⑪	⑰	㉒	㉘
6	⑥	⑫道	その他	㉓総	㉙総
※その他の時間：下校・委員会活動等					

## 授業時数（週あたり）

学年	教科	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保健 体育	技術 家庭	外国 語	道徳	学級 活動	総合	計
1年		4	3	4	3	1.3	1.3	3	2	4	1	1	1.4	29
2年		4	3	3	4	1	1	3	2	4	1	1	2	29
3年		3	4	4	4	1	1	3	1	4	1	1	2	29

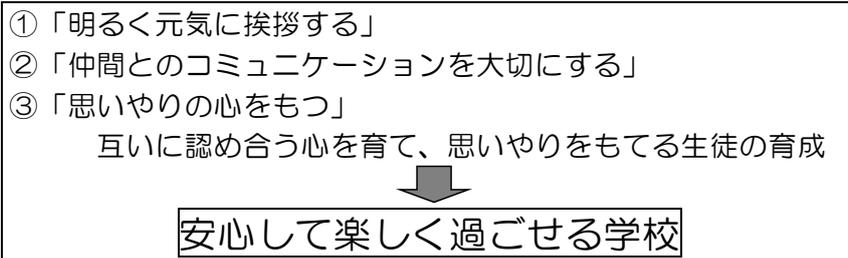
※小数点で示した教科は、組み合わせで実施します。

## おもな学校行事（令和7年度）

4月	始業式、入学式、対面式、部活動紹介、健康診断、身体計測、全国学力・学習状況調査（3年）、保護者会、離任式、進路説明会
5月	セーフティ教室、生徒総会、音楽鑑賞教室（3年）、修学旅行（3年）、英語検定（私費）
6月	運動会、期末考査、健康講座（1年）、教育実習
7月	漢字検定（公費）、職場体験（2年）、オープンキャンパス（新入生向け学校説明会）、保護者会、終業式、三者面談
8月	夏期特別教室、区総合体育大会（屋内競技）、区連合演奏会
9月	始業式、防災訓練、ハケ岳移動教室（1年）、防災宿泊体験（2年）、生徒会役員選挙、オープンキャンパス（部活動体験）、中間考査、教育実習
10月	進路説明会、演劇鑑賞教室（2年）、学習発表会
11月	三者面談（3年）、オープンキャンパス、期末考査、歯科保健指導（1年）、英語検定（公費）、数学検定（公費）、漢字検定（私費）
12月	スペシャリスト講座、保護者会、三者面談、終業式
1月	始業式、道徳授業地区公開講座、いのちと心の授業、校外学習（1年）、英語検定（私費）
2月	校外学習（2年）、学校保健委員会、新入生保護者説明会、学年末考査
3月	TGG（英語体験・2年）、日本科学未来館（2年）、校外学習（3年）、卒業式、保護者会（1年、2年）、修了式、区総合体育大会（屋外競技）

### 3 生活指導

## －安心して楽しく過ごせる学校をみんなで作る－



- 1 あいさつや礼儀などを身につけ、周囲に配慮できる生徒
- 2 ルールやマナー等の規律をしっかり守って生活する生徒
- 3 たくましく思いやりのある心豊かな生徒

## < 学校生活の決まり >

### < 登校・下校 >

- (1) 8：25に自席に着席した状態で出席確認を受ける。チャイムの鳴り始め以降、本鈴遅刻になる。8：20以降は、予鈴遅刻となる。朝読書を8：20に始める。
- (2) 欠席・遅刻をするときは、保護者が電話かWeb入力する。電話の連絡時間は、7：50～8：10とする。（事前にわかっているときは、生徒手帳を使って担任に申し出る。）
- (3) 遅れて登校する場合には、職員室の学年教員に連絡してから教室に行く。（教員が記入した「遅刻者登校確認表」を受け取り、教科担当教員に提出する。）
- (4) 体調不良などで早退する場合は、養護教諭と担任が確認し、保護者連絡の後に早退させる。帰宅したら、帰宅確認の連絡を学校に入れる。
- (5) 一般下校時刻後に残って活動する場合は、担当の先生の許可を得てから居残りすること。（許可なく残ってはいけない。）ただし、18：30の最終下校を守ること。
- (6) 定期考査1週間前の居残り活動は、特別な場合を除いては中止する。
- (7) 登下校時には、交通ルールをしっかり守り事故の無いよう十分に注意する。飲食や買い物・寄り道は禁止とする。また、地域の方に迷惑をかけないように注意する。（特に学校前の道は、騒がしくせずに速やかに移動する。）
- (8) 自転車通学は認めない。（文京区内すべての区立中学校で認められていない。）
- (9) 再登校の場合も登下校時の決まりは同じである。また、服装も標準服もしくは、学校のジャージを着てくる。
- (10) 部活動や委員会活動などがある場合には、荷物は活動場所に持参する。

### < 校内生活 >

- (1) チャイムで行動する。「チャイム着席」を守り、2分前に着席する。
- (2) 朝と帰り、授業の始まりと終わりには、号令でしっかり挨拶・礼をする。
- (3) 廊下や階段では、走らずに静かに歩く。先生や来客者には、会釈や挨拶をして礼儀正しくする。そして、丁寧で正しい言葉遣いを心がける。
- (4) 体調が優れず、保健室への入室を希望する場合は、担任・学年の先生・教科の先生等にその旨を伝え、職員室に必ず立ち寄り、利用カードを受け取ってから保健室を利用する。
- (5) 全校および学年集会の場は、集団行動のあり方や礼儀、マナーを身につける大切な場面としての心構えをしっかり持って参加すること。
- (6) 自分の持ち物には必ず記名する。校内で物品を紛失または、拾得した場合は申し出る。
- (7) 学習に不要なものは持ってこない。（例：携帯電話等、スマートフォン、漫画、ゲーム類、音楽プレイヤー、現金、菓子など）持ってきた場合は、担任が預かり保護者返却を基本とする。

- (8) 友人同士で物品の貸し借りはしない。金銭の貸し借りや売買は絶対しない。  
 (忘れ物の場合は先生に相談する。基本的には、家に取りには帰らない。上履きやタイの忘れは、職員室で貸し出しをする。)
- (9) 他学年のフロア、他のクラス、空き教室には入らない。ベランダには出ない。
- (10) 昼休み以外は、次の授業の準備時間である。
- (11) 公共物は丁寧に扱う。(壊れてしまった場合は、自分から申し出る。)
- (12) 非常ベル・消火器などには、絶対に触れてはいけない。
- (13) 上履きと下履きの区別をきちんとつける。下駄箱の上段に上履き、下段に外履きを入れる。
- (14) 校舎への出入りは、原則としてピロティ玄関から行う。玄関ホールの出入り口は使わない。
- (15) 職員室へ入室はできない。職員室の出入り口で用事のある先生をお呼びする。  
 印刷室への入室は先生の許可を得て行う。
- (16) 見学(体育・行事など)や早退の際は、生徒手帳の諸届け欄に保護者に理由を記入・捺印してもらい担任と教科担任に届け出ること。

## <服装>

### 黒の詰襟学生服型

<冬服> 上着：黒の詰め襟、標準型指定学生服(カラーをつけ、右襟に校章、左襟にクラス章をつける)

ズボン：黒の標準型指定学生ズボン

上着の下：白無地のワイシャツか学校指定開襟シャツ

肌着：衛生面で肌着を着用すること(派手でない色)

ベルト：2～3cm幅の黒、茶の模様のないもの

靴下：白、黒、紺、グレー。(ただし、儀式的行事など指示のあった場合は、白で統一する。)スニーカーソックス(くるぶしが見えるもの)は不可。

※部活動時、顧問が認める場合のみ着用することができる。

防寒着：セーター、カーディガンを着用することができる。セーター姿での校内生活は可だが、登下校時は、標準型の指定学生服を着用すること。黒、紺の無地。ただし、Vネック、クルーネックのものにする。ワンポイント、エンブレム程度なら可。体に合ったサイズを着用すること。

着用の注意：学生服の第1ボタン以下を外したり、ワイシャツの第2ボタン以下をはずしたり、ワイシャツをズボンの外に出したり、ズボンをずり下ろしたり、だらしない服装はしない。

- <夏服> ・校章プリント付きの白のシャツを着用する。  
 ・黒の標準型学生ズボン。その他は冬服の規定に準ずる。

### 紺のセーラー服型

<冬服> 上着：紺の標準型セーラー服(胸当てと白のタイをつける。さらに校章、クラス章を黒か紺のフェルトにつけ、左胸に安全ピンでつける。)

肌着：衛生面で肌着を着用すること(派手でない色)

スカートまたはズボン：紺の標準型スカートまたはズボン(スカート丈は、ひざが出ないくらいの長さで、長くしすぎたり、短くしすぎたりしない。)

靴下：白、黒、紺、グレー。スカートの場合は、黒タイツも可。(ただし、儀式的行事など指示のあった場合は、白で統一する。)

※ルーズソックス、スニーカーソックスは不可。(スニーカーソックスは、部活動時、顧問が認める場合のみ着用することができる。)

防寒着：セーター、カーディガンを着用することができる。黒、紺の無地。ただし、Vネック、クルーネックのものにする。ワンポイント、エンブレム程度なら可。体に合ったサイズを着用し、校章、クラス章はセーター、カーディガンに付け替える。セーター姿での校内生活、登下校ともに可とする。

- <夏服> ・白の標準型セーラー服で紺のタイをつける。  
・その他は冬服の規定に準ずる。

**防寒対策**

- ・コート： 防寒のため、登下校時にコートを着用することができる。黒、紺の無地。ワンポイント、エンブレム程度は可とする。（スクールコート、ダッフルコート、ピーコート）
- ・手袋、マフラー：着用することができる。ただし、校舎内ではとること。

**夏服共通**

- ・セーター、カーディガンを着用することができる。

**<衣替えについて>**

○本校では、衣替え期間は設けない。

通年で、各自の判断で冬服と夏服どちらでも着用することができる。

ただし、学校行事や儀式的行事の際は、指示した服装に統一する。

（1学期終業式、2学期始業式は夏服。それ以外の始・終（修）業式、入学式、卒業式は冬服）

**<靴化>**

- ・登下校時は、革・合皮の黒の学生靴、または、スポーツシューズとする。
- 校庭（体育授業時）は、ジョギングシューズ、テニスシューズを基本としたスポーツシューズを使用する。校舎内は、規定の上履き（体育館シューズ兼用）とする。

**<頭髪>**

- ・学校生活に支障のない清潔な髪型にする。
  - ・「スタイル①」目、耳、襟にかからない程度に整える。
  - ・「スタイル②」前髪は目に、横及び後ろ髪は肩にかからない程度に整える。肩にかかる場合は、編むか束ねてきちんと結ぶ。ゴムの色は黒か紺とする。ヘアピンは、飾りのない黒のものを使用する。
- ※整髪料の使用や脱色、染色、パーマなど髪への加工はすべて禁止とする。

**<身だしなみ>**

- ・清潔感があり、活動的な身だしなみを心がける。
- ・色つき、香料入りのリップ、制汗剤、コロソ、化粧などの使用や眉そり等の加工はしてはいけない。指輪、ネックレス、イヤリング、ピアスなどのアクセサリ類はつけてはいけない。

**<鞆>**

- ・登校時は、必ず学校指定のスリーウェイバックを使用する。入りきらない荷物が出た場合のみ（部活動の道具、柔道着、書写道具など）、市販のスポーツバッグなどに入れて持参してもよい。目印は、1つだけ小さなものはつけてもよい。

**<その他>**

- ・水筒：1年を通じて持参しても良い。中身は水・お茶・スポーツドリンクとする。（ペットボトル、ビン、カン類は持参してはいけない）
- ・弁当：土曜など弁当が必要な場合は持参する。登校途中に買ってくることはしない。また、外出して買いに行くこともできない。ゴミはすべて持ち帰ること。

※やむを得ず、「生活のきまり」に沿えない場合が発生したときは、保護者の方から学校に連絡の上、ご相談ください。

## (一日の流れ)

1. 開門 7:50 この時刻以前は登校しない。(部活動の朝練習は除く)
2. 登校 7:50~8:20 この時間帯に登校する。  
職員室への連絡、日直等の連絡は8:10までに済ませる。

<遅刻・欠席等の連絡について>

- 保護者の方が、電話または、Web入力する。
- 電話の場合は、7:50~8:10の間に連絡する。
- 事前にわかっている時は、生徒手帳を使って担任に申し出る。

- 予鈴 8:20 生活委員会の週番活動がある。遅れた場合、予鈴遅刻となる。  
本鈴 8:25 教室で担任が出欠の確認をする。遅れた場合、本鈴遅刻となる。

3. 朝読書 8:20~ 自席で静かに読書を行う。
4. 学活 8:30~ 担任から一日の予定を聞いて確認する。
5. 1校時 8:40~9:30 午前は、4時間授業を行う。  
教科担任の指示によって、授業に取り組む。
6. 休み時間(10分) 次の授業の準備、更衣、移動時間である。  
トイレ、水飲みもこの時間内で済ませ、2分前には着席する。
7. 給食 12:30~13:00
8. 昼休み 13:00~13:20 校庭、アリーナを開放し、図書館も開館する。それぞれ単学年が使用する。(使用学年は、月行事予定表で確認する。)
9. 5校時 13:25~14:15 午後は、1または2時間授業を行う。
10. 終学習 15:20~15:30 (6時間授業) 終学習を行う。  
14:20~14:30 (5時間授業)
11. 終学活 15:30~15:35 (6時間授業) 翌日の時間割などの連絡を確認する。  
14:30~14:35 (5時間授業)
12. 清掃 15:35~15:45 (6時間授業) 清掃を行う。  
14:35~14:45 (5時間授業)
13. 下校 15:45 (6時間授業) 下校放送が入ったら、活動のない生徒は下校する。  
14:45 (5時間授業) 下校放送終了後、部活動やその他の活動が開始となる。  
なお、一度下校し、再登校して活動することもある。
14. 最終下校 18:30までには下校完了する。

## 4 学習・進路指導部

### 学習・進路指導

#### 1 指導目標

- ・ 自他共に認め合い、自分の役割を理解して進んで行動する生徒
- ・ 学ぶことや働くことに対して積極的に取り組み、自分を真剣に考えられる生徒
- ・ 将来に対する夢や希望に対し、諦めずに努力できる生徒

#### 2 学力の定着・伸長のための取り組み

- ① 朝読書、終学習の実施
  - ・ 終学習では、タブレット端末を用い、デジタル教材「ドリルパーク」を主に使用
- ② 放課後の水曜学習室、休業中の学習教室の実施（学習ボランティアがつきます）
  - ・ 水曜学習室 → 特別教室を利用した自習教室 毎週水曜日  
（定期検査日、始業式、終業式、一斉下校、放課後活動のある日等は除く）
  - ・ 学習教室 → 授業内容の理解が不十分な場合や、さらに学びを深めていきたい場合に、学習や質問ができます
- ③ 定期検査前の自習教室、質問教室の実施
  - ・ 自習教室 → 検査1週間前から前日まで
  - ・ 質問教室 → 検査1週間前の放課後に実施
- ④ 各学期末の学習相談の実施
  - 終業式、修了式の放課後に、成績や学習方法について質問や相談ができます
- ⑤ 学力調査、授業アンケート等の結果を利用した授業改善プランの作成
- ⑥ 英語検定、漢字検定、数学検定の実施および対策教室の開催
  - ・ 英語検定 → 年3回実施 2回目は公費による実施（全学年全員受験）
  - ・ 漢字検定 → 年2回実施 1回目は公費による実施（全学年全員受験）  
2回目はPTA・地域学校協働本部と連携して実施
  - ・ 数学検定 → 年1回実施 公費による実施（全学年全員受験）

#### 3 各学年の主な取り組み（変更になる可能性があります）

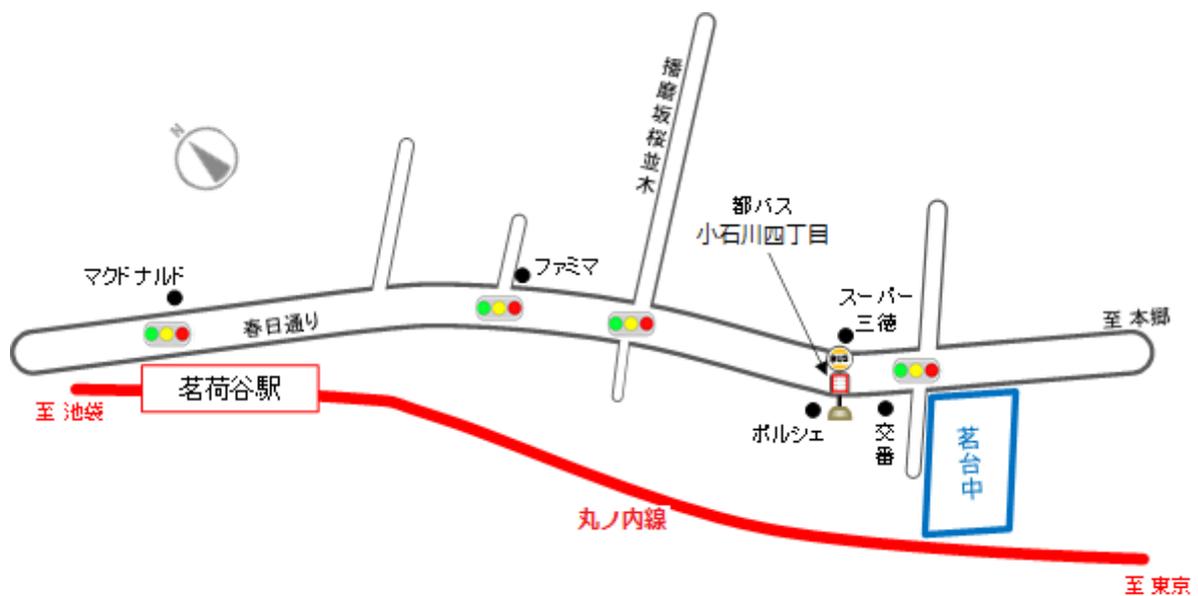
- 1学年「社会に目を向ける」  
八ヶ岳移動教室、伝統工芸体験、校外学習、職業講話
- 2学年「職業について考える」  
職場体験、防災宿泊体験、職業講話、上級学校調べ、校外学習、TGG、日本科学未来館
- 3学年「自己の進路を考える」  
修学旅行、進路説明会、高校の先生のお話を聞く会、面接講座、実力テスト
- 全学年 スペシャリスト講座（専門家による講義）、いのちと心の授業、学習発表会

## 4 令和4年度～令和6年度の主な進学先

都立高等学校			私立高等学校等			
青山	城東	広尾	R	駒込	東京科学大学附属	三田国際
赤羽北桜	杉並総合	文京	飛鳥未来	桜丘	東京共育学園	明星学園
板橋	総合芸術	三田	飛鳥未来きずな	渋谷教育学園幕張	東京成徳大学	武蔵野
上野	高島	向丘	安部学院女子	十文字	東京立正	武蔵野大学附属千代田
園芸	竹早		岩倉	淑徳	東洋	明治学院
王子総合	千早		郁文館	淑徳SC	東洋女子	明聖中野キャンパス
大山	豊島		郁文館グローバル	淑徳巣鴨	東洋大学京北	明治大学附属中野
葛西南	戸山		岩倉	順天	豊島学院	目黒日本大学
葛飾総合	西		上野学園	城西大学付属城西	新川	目白研心
桐ヶ丘	練馬工科		浦和実業学園	城北	日本工業大学駒場	屋久島おおぞら
北園	農芸		おおぞら	昭和第一	日本工業大学駒場	横浜
清瀬	晴海総合		大原学園美空	昭和鉄道	日本航空	代々木
駒場	光丘		科学技術学園	巣鴨	日本体育大学荏原	酪農学園大学附属
鷺宮	一橋		角川ドワンゴ学園S	杉並学院	日本大学第一	立教新座
産業技術高専	日比谷		関東国際	駿台学園	日本大学第二	立志舎
国立			関東第一	成蹊	日本大学鶴ヶ丘	立命館慶祥
仙台高等専門学校	筑波大学附属	東京工業大学附属	錦城学園	星槎国際	日本大学習志野	立命館宇治
東京工業高専			クラーク記念国際	正則	日本大学豊山	ルネサンス
			慶應義塾	正則学園	八王子学園八王子	ルネサンス大阪
			慶應義塾志木	世田谷学園	パンタングームアカデミー	ワオ
			慶應女子	第一学院	ヒューマンキャンパスのぞみ	早稲田佐賀
			京華商業	大智学園	富士見	早稲田大学高等学院
その他公立			京華女子	中央大学	文化学園大学杉並	早稲田大学本庄高等学院
北須磨	仙台西	紫野	小石川淑徳学園	土浦日本大学	文京学院大学女子	



## アクセス



- (1) 東京メトロ丸ノ内線 『茗荷谷』駅下車 徒歩7分
- (2) 都バス 都02系統 (大塚駅前～錦糸町駅前間) 『小石川四丁目』バス停下車すぐ  
※東京メトロ日比谷線「仲御徒町」駅、JR山手線「御徒町」駅から約15分  
東京メトロ銀座線「上野広小路」駅、東京メトロ千代田線「湯島」駅から約15分  
都営三田線・大江戸線「春日」駅、JR山手線「大塚」駅から約10分